

「技術基準適合証明 無線設備の特性試験方法（スプレッドスペクトラム機器その1）」  
改版に伴う主な変更点  
(2022年10月版から2024年4月版への変更点)

- TELEC-T401  
2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムの特性試験方法  
(第11.0版)  
令和5年11月8日省令及び平成16年総務省告示第88号の一部改正（欧米基準試験データの活用等の関連）に伴い改定した。
- TELEC-T402  
2.4GHz帯小電力データ通信システムの特性試験方法  
(第7.2版)  
変更なし。

・「2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム」

ARIB STD-T66 で記載される2.4GHz帯の無線設備などが含まれます。  
IEEE802.11b/g、ジグビー、ブルートゥース、ラジコンのプロポ（模型飛行機用を除く。）\*、2.4GHz帯デジタルコードレス電話等の無線設備が該当します。  
ただし、国内法令に適合するものに限ります。

\* ラジコンのプロポ（模型飛行機用）の無線設備種別は、「2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム」（模型飛行機用）に該当しますが、本試験方法の中でそれぞれ説明しています。

・「2.4GHz帯小電力データ通信システム」

ARIB STD-T33 で記載される2.4GHz帯の無線設備などが含まれます。  
IEEE802.11b/g では14chを用いる無線設備が該当します。  
ただし、国内法令に適合するものに限ります。

\* ラジコンのプロポ（模型飛行機用）の無線設備種別は、「2.4GHz帯小電力データ通信システム」（模型飛行機用）に該当しますが、本試験方法の中でそれぞれ説明しています。

※TELEC-T403 5GHz帯小電力データ通信システム、5.2GHz帯高出力データ通信システム、5.2GHz帯自動車内無線LANシステムの特性試験方法は、「スプレッドスペクトラム機器その3」に分冊しました。

※TELEC-T408 6GHz帯小電力データ通信システムの特性試験方法は、「スプレッドスペクトラム機器その4」に分冊しました。

－以上－